

写真部門

金賞 天空のパレット

小西 裕一(金沢市)



撮影場所 翠ヶ池より剣ヶ峰を臨む
作品への想い 夏、翠ヶ池から御来光を待っていたら、空の色が時間毎に変わっていきました。特に、青い空と紅に染まる雲のコントラストが素晴らしく、水面に映っているのも感動的でした。
講評 ご来光の光が雲を照らし、非常に美しいグラデーションと手前の池に映った雲の映りこみが非常に綺麗で素晴らしい1枚です。

銀賞 出漁

井尻 茂勝(加賀市)



撮影場所 加賀市柴山町
作品への想い 冬の寒い朝霧の中毎朝一舟の舟が寒ぶな漁に出漁して行く。その彼方に日を出前に神々しい白山が人々を見守るように鎮座していた。
講評 ぼんやりとオレンジ色に輝く白山と漁師の人間ドラマがバランスよく配合された素晴らしい作品です。

銅賞 初冬の白山眺望

山村 永子(加賀市)



撮影場所 加賀市津津町湖畔公園
作品への想い 「柴山潟湖畔公園」から白山の四季の眺望が楽しめます。日の出前の早朝の時間帯は霧がたなびいて墨絵の世界が広がります。私は毎回心踊らせてカメラのシャッターを切ります。
講評 霞んで見える白山の姿がモトーンに近い感じでシンプルさの中に湖畔を歩く二人の人間ドラマが入った素晴らしい作品です。

審査員特別賞 残雪の白山と天の川

立岩 広人(金沢市)



撮影場所 白峰西山
作品への想い 4月16日月が沈むのを待って、白山眺望のポイント白峰西山へ。真夜中にも関わらず数名の天文マニアが満天の星空を楽しんでいた。まだ少し残る月明りを利用して、残雪の白山と天の川に向けてシャッターを切った。

加賀の國大賞 故郷の雄姿

宮丸 進(小松市)



撮影場所 北園地から中央園地の中間
作品への想い 城と桜の構図が最高です!!故郷には白山が有り特に雪のかぶった時の光景は美しいので桜の時期青空の天気の良い夕陽に染まる頂を持って撮りました。

オール加賀会議会長賞 白山公園線から見る白山

藤部 明夫(白山市)



撮影場所 白山公園線入り口
作品への想い 白山公園線入り口(風嵐)の川原から見る白山は雪解けの3月から、残雪が残る新緑の5月頃までが見ごろです。写真は、白山に遅い雪が降り、大汝、四塚、七倉の新雪が一日で融けてしまっった。

白山ビュースポット賞 春の旅

徳野 守吾(能美市)



撮影場所 加賀市中央公園
作品への想い 息子とお花見に来ました。元気に飛び回る息子も、この場所で息を呑むように白山を眺めていました。ちょうどそこへ息子の大好きなサンダーバードが、はしゃぐ息子を尻目に、私は慌ててシャッターを切りました。

グッドスキル賞 紅と白と

大屋 充巧(白山市)



撮影場所 干拓町
作品への想い 白山と白鳥を求めて何度も足を運びました。天候や時間で風景が刻々と変化して、まさに一期一会の世界です。この朝はほんのひと時でしたが、紅く焼けました。白鳥は徐々に目撃のチャンスです。

グッドアーティスト賞 春顔

谷澤 隆一(加賀市)



撮影場所 加賀市大聖寺永町
作品への想い このスポットは自宅から5分のところ。交換レンズを新規に購入したころから試撮りを兼ねて電車を撮っていたらあまりにもきれいな白山が目に入り、同時に撮ることになった。時期は5月中旬のことです。

白山サンライズ賞 心で絵画

村田 萌(能美市)



撮影場所 能美市道林町
作品への想い 早朝に撮影。太陽の前にそびえ立っているが、太陽は一步も譲らず輝いており、空や白山全体を赤く包み込んでいる様が好きです。写真を逆さまに見たら空が炎の海の様なので遊び心のある1枚です。

白山プラチナ賞 手取川と霊峰白山

川北 弘(川北町)



撮影場所 川北町舟場島地内
作品への想い 我が故郷の白山は手取川と雄姿白山が最高の眺望です。なんとかスッキルした白山を写そうと苦労していた時、この日は快晴となり運よく鳥も舞ったので、チャンスとばかりシャッターを切りました。

選考・講評



織作 峰子 (写真家)

回を重ねること、全体的に作品のレベルが上がってきているように感じます。様々なアングルや時間帯の変化を工夫しながら努力されているのが作品から伝わってきます。白山を取り巻く豊かなドラマを次回も楽しみにしています。

絵画部門

金賞 いざ頂へ

足立 卓也(小松市)



描写場所 登山口(別当出合)
作品への想い 初めて白山を登頂し終え、この橋を最後に振り返ってまた来たいと思い、最初に見た時の印象をを砂絵により表現しました。秋空の澄み渡る景色を多くの方に届けたいと思います。
講評 画面構成、色面構成がスバラシイ作品です。吊り橋を渡り「いざ頂へ」と云う作者の思いが強く伝わり近山の向うの白山が鑑賞する人の心に写される。

銀賞 きれいないつもの白山

堀野 月愛(小松市)



描写場所 白嶺幼稚園から見た白山
作品への想い いつも白嶺幼稚園のみんなが見ている白山は、雪で白い時も雪がない時もどっちもきれいです。だからいつも見ると嬉しい。ピカピカ光っている日に、よく見て描きました。絵の具が混ざって綺麗な色になっちゃいました。
講評 感動が伝わります!「ワーケレイ!!」と云う声がかえるようです。白山の形とカワイイ家の形が、そして色が画面の中でリズムカルに歌っております。

銅賞 加賀の春

本谷 定男(加賀市)



描写場所 加賀市上河崎町
作品への想い 大聖寺は深田久弥の生誕の地。日本百名山の中でもこっから白山が桜をバックが一番と...
講評 いつも白山を眺め感動されているでしょう。春の桜と残雪の白山そして小川、力まず素直にやわらかい水彩のタッチがまのほのとします。

審査員特別賞 空の響

樹本 俊明(小松市)



描写場所 木場潟西園地
作品への想い 和紙ではなく画用紙に墨で書いて見ました。細かい所は省いて墨の濃淡と墨の流れに任せて描きました。

加賀の國大賞 初冠雪 2016

上小 小夜里(小松市)



描写場所 手取峡谷
作品への想い 私は自然の中に生きる鳥が大好きで、その姿を描きたくて絵を始めました。近年、白山にイヌワシやライチョウが確認された事を知り彼らが生息する自然豊かな場所を描きとめておきたいとなりました。

オール加賀会議会長賞 白山晩秋

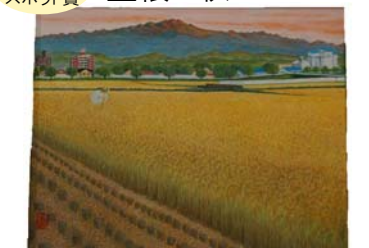
畑本 一郎(能美市)



描写場所 西山より
作品への想い 西山の木々が紅葉する中で、雲一つない快晴の青空をバックに白く冠雪した白山の頂上が輝いていて神々しかった。秋と冬が同居する晩秋の風景は本格的な冬の到来の前の一瞬の煌めきを見送っていた。

白山ビュースポット賞 豊穣の秋

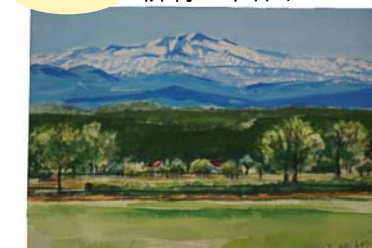
鶴川 靖彦(小松市)



描写場所 小松市向本折町地内
作品への想い 何時か登ってみたいと幼い頃から眺めた白山。実現した19才夏の初登山で、夜明けの雲海から御来光と御来迎に感動した事が10年間の登山の始まりと成りました。今は麗から白山を眺め、田畑の豊穣を願い絵に込めました。

グッドスキル賞 新緑の白山

山本 暁子(小松市)



描写場所 南浅井方面より白山を描写
作品への想い 五月のある晴れた日、白山にはまだまだ残雪がくつきり残り地上には田植えされた緑色の苗があざやかに水面に光っていました。

グッドアーティスト賞 青い空と桜の空間

南出 洋子(小松市)



描写場所 末広緑地公園
作品への想い 私は桜の季節が大好きです。霊峰白山に見守られ、恵まれた水辺や特色ある里山に囲まれて生活できる幸せをとて有りかたく思っています。今日も家族みんながたのしく暮らせますよう白山眺望に祈ります。

白山サンライズ賞 秋晴れの

黒田 紫穂(川北町)



描写場所 木場潟西園地
作品への想い 11月中旬、天気が良く実際には空と同化して見えたが白山だったが、その存在感は常にあった。日差しの暖かさが伝わるよう心がけた。

白山プラチナ賞 すてきな白山

新家 瑚々(小松市)



描写場所 白嶺幼稚園から見た白山
作品への想い 幼稚園から見える白山は、春・夏・秋・冬と色々なお顔があります。特に雪の降る冬の季節になったら見える真っ白な白山のお顔が大好きです。そんなすてきな白山のお顔を、お友達と毎日見ることが楽しみです。

選考・講評



山本 勇 (画家)

『白山眺望の感動を画面一杯に!!』というコンセプトの元、①自然描写の美しさ、爽やかさの表現。②自然描写の先にある、こころ、感動を表現。③自然描写の独自表現。以上の観点で優れた作品を選考致しました。